



練馬区体育協会ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第18号

発行 昭和57年2月28日

第三十四回練馬区民体育大会

冬季競技 スキー スケート終了

大きな成果を残して閉幕



卓球競技会場

八月の水泳(レーボール競技に開始された)第三十四回大会は後半に入り、十二月四ヶ月間にわたった軟式野球・サッカー競技が終了、一月にスキー・スケートの冬季競技会も順調に消化され、一月末をもって全日程を終了、閉幕した。

後半の各競技の成績は次の通り、

バスケット競技

九月二十七日・十月四日・十一日・十八日
参加 五五五名

場所 区立総合体育館
石神井 東中学校

男子の部

1. ファン テンズ
2. ホワイト ソックス
3. セブン スターズ

女子の部

1. オリーブ
2. 高松会
3. 井草高OB

道丸ファミリー

後記 大野 利夫

今大会は出場チーム男子二五チーム、女子十五チームとなって、計四〇チームとなり過去最高の出場チーム数となり、熱戦が展開された。

技術的にみれば年々その内容は向上し、一、二回戦で敗れたチームも進歩と独特な持ち味を発揮していた。

今回の男子上位四チームをみると毎年同じ顔ぶれであったが、準決勝での健闘、決勝戦での延長戦はすばらしい試合であった。

又、女子については、初出場で堂三位に入賞したチームもあり、年ごとに活発なものとなってきている。

出場チーム数が増えた関係から、区立総合体育館だけではなく、中学校の施設を使用した。

初出場 男子五、女子四

陸上競技 参加 九八〇名

十月二十五日

中大グラウンド跡地

中学男子

- 一〇〇米 岡野 詠
- 一五〇〇米 南小祐守
- 三〇〇〇米 伊藤 肇
- 八〇〇米リレー 徳丸東中A

中学女子

- 一〇〇米 田中紀子
- 八〇〇米 受川恵子
- 四〇〇米リレー 貴井中

高校男子

- 一〇〇米 井戸聖浩
- 四〇〇米 茅根義一
- 一五〇〇米 安田太郎
- 五〇〇〇米 風祭正樹

- 一六〇〇米リレー 武蔵高校
- 幅とび 山野井 絵
- 高とび 大島 浩
- 砲丸投 森本 隆寛
- 高校女子
- 一〇〇米 栗原かほり
- 四〇〇米リレー 関中OB
- 幅とび 村山 恵利子
- 砲丸投 山口 敦子
- 一般男子三〇才未満
- 一〇〇米 富野 朗
- 四〇〇米 熊野 徹
- 一五〇〇米 三村 慎一
- 五〇〇〇米 三村 慎一
- 幅とび 斉藤 周逸
- 高とび 柴崎 俊一
- 砲丸投 加藤 源八
- 一般男子三〇才台
- 一〇〇米 桑原 芳雄
- 四〇〇米 篠原 庸雄
- 一五〇〇米 篠原 庸雄
- 五〇〇〇米 吉田 輝彦
- 幅とび 根本 修一
- 砲丸投 庄司 金二
- 一般男子四〇才台
- 一〇〇米 前田 弘
- 四〇〇米 斉藤 昭二
- 一五〇〇米 菅原 富雄
- 五〇〇〇米 菅原 富雄
- 砲丸投 丸山 竹富
- 一般男子五〇才台
- 一〇〇米 松井 敏裕
- 五〇〇〇米 佐々木 源三
- 幅とび 大川 信丈
- 砲丸投 松井 敏裕

- 一般男子六〇才台
- 一〇〇米 野口 正春
- 一五〇〇米 野口 正春
- 幅とび 穴戸 栄助
- 一般女子三〇才未満
- 一〇〇米 宇佐美 水城
- 一五〇〇米 宇佐美 水城
- 幅とび 金子 美佐子
- 高とび 奥田 邦子
- 一般女子三〇才台
- 一〇〇米 木下 美江子
- 一五〇〇米 菅原 真澄
- 一般女子四〇才以上
- 一〇〇米 小林 さえ子
- 一五〇〇米 木下 かずよ
- スウェーデンリレー
- おはよう会
- クレイ射撃競技
- 十月二十五日
- 栗松山市 百穴射撃場
- トランプ
- A組
- 1. 中里 憲治
- 2. 古谷 野正二
- 3. 林 忠嗣
- B組
- 1. 長谷川 良明
- 2. 鶴岡 昇
- 3. 鶴岡 正雄
- C組
- 1. 飯田 富十雄
- 2. 一戸 実
- 3. 阿部 重光
- D組
- 1. 北原 修

- 2. 有賀 昭郎
- 3. 岩島 茂
- スキート
- A組
- 1. 奥田 弘三
- 2. 桑原 忠彦
- 3. 柳手 隆夫
- B組
- 1. 関口 博洋
- 2. 岩村 政典
- 3. 稲見 達也
- C組
- 1. 染谷 啓一
- 2. 加藤 芳雄
- 3. 福士 政治
- D組
- 1. 根津 松美
- 2. 大澄 直
- 3. 橋本 一二
- 空手競技 参加四四〇人
- 十月二十五日
- 区総合体育館
- 組手の部
- 団体戦・有段者
- 1. 武徳会 B
- 2. 武徳会 A
- 3. 常心門 D
- 団体戦・段外者
- 1. 尚心会 A
- 2. 武徳会 F
- 3. 武徳会 つかた A
- 個人 有段者
- 1. 下園 亮 武徳会
- 2. 服部 秀治 日大
- 3. 杉田 哲人 武徳会

- 個人 段外者
- 1. 松村 賈 武徳会
- 2. 小河 孝 武徳会
- 3. 山瀬 俊彰 武徳会
- 個人 高校生
- 1. 藤沢 慎介 武徳会
- 2. 若杉 英明 武徳会
- 3. 村田 久 武徳会
- 個人 中学生
- 1. 陶山 健 武徳会
- 2. 神谷 和重 練剛会
- 3. 小泉 謙 武徳会
- 個人 小学生・高校生
- 1. 赤羽 清 武徳会
- 2. 鈴木 俊恵 日新館
- 3. 亀山 崇 武徳会
- 個人 小学生・低学年
- 1. 藤原 護久 武徳会
- 2. 広江 洋一 武徳会
- 3. 石原 敦 武徳会
- 型の部
- 有段者
- 1. 渡辺 薫 武徳会
- 2. 内藤 明 武徳会
- 3. 池田 芳水 常心門
- 段外者
- 1. 稲葉 達哉 日大
- 2. 青木 辰之 武徳会塚田
- 3. 稲見 文男 武徳会塚田
- 女子
- 1. 大里 郁子 常心門
- 2. 細谷 ひとみ 武徳会
- 3. 渡辺 真理子 常心門
- 高校生
- 1. 藤沢 慎介 武徳会

共 栄 信 用 金 庫

練馬区豊玉北 6-15

TEL 993-4311

る次第です。参加一二八名

軟式庭球競技

*豊玉中・高野台両区宮コート

大泉二中・学芸大附中コート

*九月六日 中学の部 団体

*十一月一日 一般の部 団体

*九月二十七日 女子一部・二部

*十月四日 男子一部・二部

成年の部 壮年の部

。団体戦

一般男子

1. 羽沢 A

2. 鳳

3. 井草 A

一般女子

1. 高野台 A

2. 羽沢 A

3. 大南 A

豊玉

中学男子

1. 練馬中 A

2. 豊玉中 A

3. 大泉学園中 A

大泉二中 B

中学女子

1. 練馬中 A

2. 旭丘中 A

3. 練馬中 B

三原台中 A

。個人戦

一般男子一部

1. 奥富・原組 (鳳)

2. 大熊・武田組 (鳳)

3. 若井・檜垣組 (羽沢)

鈴木・松崎組 (羽沢)

一般男子二部

1. 木村・嵐山組 (やしろ)

2. 坂本・伊藤組 (一般)

3. 辻・清宮組 (白飛会)

川上・中西組 (一般)

成年の部

1. 吉野・鷺尾組 (桑門)

2. 中沢・赤羽組 (羽・豊)

3. 高橋・梶組 (羽沢)

亀谷・浜組 (小竹)

壮年の部

1. 徳永・池田組 (石・小)

2. 手塚・古田組 (小竹)

3. 桜井・柿本組 (練馬)

一般女子一部

1. 久下・篠原組 (石台)

2. 大島・野島組 (羽沢)

3. 石島・三好組 (羽沢)

中西・中原組 (羽沢)

一般女子二部

1. 早川・片岡組 (小竹)

2. 森川・大田組 (中村)

3. 坂井・佐々木組 (大南)

堀口・中島組 (こぶし)

アーチェリー競技

。十月二十五日

。区立大泉中学校

。壮年女子

1. 砂田晶子 五四七

2. 大蔵文子 五四二

3. 堀内知 四九六

。一般女子

1. 稗田紀子

2. 伊藤(み) 五二一

3. 坂本和子 四九九

。大学生女子

1. 寺脇美登里 五七九

2. 辻 和子 五三八

3. 田中弘美 四九九

。壮年男子

1. 榎本芳弘 五四九

2. 落合忠士 五二三

3. 嶺 宏 五〇九

。一般男子

1. 若松 汎 五九六

2. 山戸孝夫 五九一

3. 吉川 登 五四七

。大学生男子

1. 栗田 慎 六〇八

2. 鈴木尚二 五九四

3. 北村篤矢 五八九

。高校生男子

1. 大平真吾 六〇八

2. 重本真宏 五七一

3. 秋元 穂 五四三

テニス競技 参加一八六名

。十月十日・十八日・二十五日

。区営豊玉中コート

。男子ダブルス

1. 半谷・鶴組

2. 三村・渡辺組

3. 町田・黒岩組

佐藤・岡崎組

。女子ダブルス

1. 富内・伊木組

2. 飯野・二塚組

3. 白根・師岡組

村井・山下組

株 式 会 社

は る 美 染 工

練馬区富士見台 4-14-2 TEL 998-8058

後記 山下 元

本協会が発足して、初年度の事業であったが、三日間、いずれも晴天に恵まれ、本競技会は円滑に運営され無事終了した。これは、区教育委員会、体育協会のご指導のもと、役員・選手の協力をえての結果であったことに感謝する次第です。次年度は、開催日、会場等を増やしてより多くの区民テニス愛好者に参加していただけるよう、希望したい。

卓球競技 参加 六二七名

・十一月十五日・二十一日

・区立総合体育館

・男子ジュニア

- 1. 森 靖浩 (練馬中)
- 2. 石田岳志 (武蔵中)
- 3. 早見貴彦 (武蔵中)
- 山下健一 (貫井中)

・女子ジュニア

- 1. 川島加奈子 (練馬中)
- 森 由紀子 (練馬中)
- 南 智子 (平和吉中)
- 花山栄子 (石神井中)

・一般男子

- 1. 千代延正男 (豊玉北)
- 2. 日比野直彦 (旭丘)
- 3. 高橋公一郎 (区役所)
- 斉藤 勇 (東京ガス)

・一般女子

- 1. 渡辺カネ子 (フライ)
- 2. 秋葉栄子 (フェニックス)
- 3. 小野寺基亮子 (石泉)
- 宮本京子 (区役所)

・シニア男子

- 1. 増田 裕 (小竹)
- 2. 鈴木利雄 (貫井)
- 3. 上野豊治 (フライ)
- 中村修也 (卓進ク)

・シニア女子

- 1. 仲川悦子 (フェニックス)
- 2. 黒川初子 (石原ク)
- 3. 東富幸子 (区役所)
- 稲葉勝子 (フェニックス)

後記

一般男・女は昨年と同数だったが新設して二年目のジュニア部門が大幅に増え、一日の大会予定が、二日間の大会となつてしまった。

参加人員が増えることは、嬉しいことだが、中学生大会のよう、運営管理面で色々の問題点が残った。次年度については検討したい。

バトミントン競技

・参加 四九二名

・十一月一日・三日

・二十二日・二十九日

区総合体育館

・中学生一、二年・男子ダブルス

- 1. 阿部・曾根組 (関中)
- 2. 伊藤・筒井組 (八坂)
- 3. 五十嵐・阿部組 (八坂)
- 藤原・吉田組 (関中)

・中学生一、二年・女子ダブルス

- 1. 鈴木・川部組 (関中)
- 2. 阿部・高麗組 (八坂)
- 3. 飯本・関戸組 (八坂)
- 庄司・合津組 (大泉)

・中学生三年・男子ダブルス

- 1. 正田・大矢組 (大泉西)
- 2. 千葉・齊藤組 (八坂)
- 3. 叶原・藤田組 (関中)
- 會根・川瀬組 (関中)

・中学生三年・女子ダブルス

- 1. 須藤・永田組 (大泉西)
- 2. 宇治川・久保田組 (八坂)
- 3. 八木・米本組 (八坂)
- 親川・後藤組 (大泉西)

・初心者・男子ダブルス

- 1. 藤野・二本松組 (一般)
- 2. 伊藤・加藤組 (春日)
- 3. 川西・桑谷組 (区民館)
- 安西・小条組 (体育館)

・初心者・女子ダブルス

- 1. 坂井・石川組 (エーデル)
- 2. 内堀・松尾組 (クリアス)
- 3. 桜井・小山組 (関中)
- 佐藤・田中組 (向山小)

・三〇才以上・男子ダブルス

- 1. 新田・木村組 (春日)
- 2. 高田・久野組 (春日)
- 3. 本間・上岡組 (東電)
- 斉藤・石崎組 (田柄)

・三〇才以上・女子ダブルス

- 1. 芳賀・白倉組 (練馬)
- 2. 渡辺・下田組 (エーデル)
- 3. 瀧美・相川組 (練馬)
- 古川・松尾組 (エーデル)

・四〇才以上・男子ダブルス

- 1. 吉川・辻組 (田柄)
- 2. 宇田・四方組 (イーグル)
- 3. 松尾・妙内組 (エーデル)
- 平田・富田組 (エーデル)

・四〇才以上・女子ダブルス

- 1. 大神田・大平組 (練馬)
- 2. 塩塚・高橋組 (エーデル)
- 3. 石井・唐木組 (エーデル)
- 伊藤・小池組 (エーデル)

・一般男子・ダブルス

- 1. 小林・新田組 (春日)
- 2. 笠野・森組 (一般)
- 3. 中村・土屋組 (春日)
- 村田・高見組 (羽桐会)

・一般女子・ダブルス

- 1. 神田・鈴木組 (春日)
- 2. 渡辺・下田組 (エーデル)
- 3. 白倉・深山組 (練馬)
- 古川・松尾組 (エーデル)

・ミックス・ダブルス

- 1. 小林・神田組 (春日)
- 2. 春日・春日組 (春日)
- 3. 篠・佐藤組 (春日)
- 新田・新田組 (春日)

・一般男子・シングル

- 1. 新田 (春日)
- 2. 春日 (春日)
- 3. 山本 (城西大)
- 篠 (春日)

・一般女子・シングル

- 1. 神田靖子 (春日)
- 2. 鈴木裕子 (春日)
- 3. 田中裕子 (石神井高)

東京都練馬区中村北一―九
練馬区体育協会
代表 小口 政雄
編集 野口 嘉郎
TEL 九三二―二二一―767

都 民 自 動 車 練 習 所

大泉町 4 - 20 - 20

TEL (922) 6230



ローラースケート競技

ローラースケート競技

参加 八〇名

十一月二十三日

豊島園特設リンク

〇小学生男子一、二年

1. 吉住典彦
2. 川島 武
3. 加藤春樹

〇小学生女子一、二年

1. 佐藤三千代
2. 篠田千代美
3. 戸所美途

〇小学生男子三、四年

1. 梶 信一
2. 伊藤 祐
3. 本多正典

〇小学生女子三、四年

1. 吉住奈美
2. 加藤みち子
3. 山内美雪

〇小学生男子五、六年

1. 伊藤 岳
2. 古屋雅彦

〇小学生女子五、六年

1. 千葉祐美子
2. 山田真理子
3. 荒井三奈子

〇中・高・一般・男子

1. 駒井 恵
2. 田代淳一
3. 鈴木 昇

〇中・高・一般・女子

1. 西野菜穂子
2. 高松美菜子
3. 荒井尚子

《後記》 田代耕造

今年も又、専用リンクが出来ず、豊島園にお願いして、特設リンクで実施した。滑走面の悪いことは承知の上での大会ではあったが、唯々事故がなく終ることのみを願っていた。二ヶ年間にこの状況を大会で、なんの成果もあげられず寂しい内容に終わった。しかし、一年に一回のこの大会に喜々として滑る参加者を見るにつけ、一日も早く専用リンクの実現を願う次第だ。

五十七年度こそ、区営リンクで、全種目の大会を盛大に開催したい。

軟式野球競技

参加 中学生 二十四チーム 一般 一八〇チーム

九月十二日 六日

中大グラウンド跡地球場、外

〇少年二部

*準決勝 春日ヤンガーズ

3-1 開進クラブ

ホワイトヤンキーズ

0-0 金豊漢

*決勝

ホワイトヤンキーズ

1-0 春日ヤンガーズ

〇一般の部

*準々決勝

湯川球友

2-1 田柄アロン

スカイラークス

5-0 タムラ

タケダ理研

1-0 練馬クラブ

張替カントリーズ

9-2 四葉クラブ

*準決勝

湯川球友会

6-1 スカイラークス

張替カントリーズ

4-0 タケダ理研

*決勝

張替カントリーズ

6-2 湯川球友会

サッカークラ

少年二部

1. 橋戸少年サッカークラブ

2. 立野小 チーム

3. 豊二小 サッカークラブ

少年一部

1. 早宮少年サッカークラブ

2. 南町キッカーズ

3. 豊玉南サッカークラブ

九月十五日、十一月二十一日

中大グラウンド跡地外六会場

<p>松永弓具店</p> <p>三鷹市新川 6-36-25</p> <p>TEL 0422(43) 8163</p>	<p>アサヒ弓具工業(株)</p> <p>豊島区南大塚 3-23-3</p> <p>TEL (986) 2301</p>	<p>太陽防災設備(株)</p> <p>上石神井 1-566</p> <p>TEL (920) 1210</p>	<p>ニュー・キリン</p> <p>豊玉北 5-17</p> <p>TEL (994) 2233</p>
--	--	--	--



スキー教室風景

- 参加 二部 三十九チーム
一部 三十六チーム
- 一般の部
1. FCアリバード II
2. 中村サッカークラブ
3. 教育クラブ
- スキー競技 参加八十七名
一月十七日
木島平スキー場・牧の入
- 男子一部
1. 阿久津一美
2. 戸田英昭
3. 轟 淳一郎
- 男子二部
1. 加辺近司
2. 石田昌男
3. 矢島季夫
- 男子三部
1. 名見耶武昭
2. 島崎 巖

3. 江連忠良
○男子四部
1. 小林弘和
2. 宮沢通夫
3. 山下武義
- 男子オープン
1. 佐々木 優
2. 吉川 担
3. 梨木幹郎
- 女子一部
1. 武井紀枝
2. 高見次尚代
3. 本望和子
- 女子二部
1. 山本裕子
2. 石岡路代
3. 金井栄子
- 女子三部
1. 白井敏子
2. 瀬田川友子
3. 青木昌子
- 女子オープン
1. 中村 薫
2. 影山洋子
3. 斉藤清美
- 《後記》 柴田 博
悪天候の中、十二時三〇分に開会された。競技はオープンの部、そして大回転の部で行った。悪天候により心配された怪我人もなく無事終了することが出来ました。これは主催者側の多大なご尽力と関係各位の協力にあつたと思えます。心からお礼申し上げます。
- 女子四部
1. 石井弘子 一一秒〇
2. 石井三恵子 一一秒二
3. 木藤広子 一四秒七
- ファイギュア・スクール
1. 石井弘子 一〇・七
2. 石井三恵子 一〇・三
3. 石井協子 九・七
- 《後記》 木藤道生
大会地を予定していた山中湖が結氷せず、昨年開催した赤城大沼となった。今年は先発隊を出し、リンクの整備にあつた関係から、スピードに大会記録が出た。しかし強風がやまず、エントリー数も少く、少年一〇〇米が中止となつたことは残念だった。
- 初めて行われたファイギュアは、石井親子が一位から三位までを独占した。特に石井弘子(小学五年)は、美しいフォームで三課題を完全にマスターしており将来が楽しみです。

スケート競技 参加八十八名
一月二十四日

赤城山、大沼特設リンク
○スピード一般五〇〇米
1. 藤島教丈 五一秒五
2. 渡辺 徹 五三秒二
3. 駒井 恵 五三秒九

○スピード一般一〇〇〇米
1. 駒井 恵 二分八秒五
2. 藤島教丈 二分九秒一
3. 渡辺 徹 二分二秒三

○スピード少年五〇米
1. 石井弘子 一一秒〇
2. 石井三恵子 一一秒二
3. 木藤広子 一四秒七

<p>ア モ ン</p> <p>豊天北 5-18</p> <p>TEL (994) 2551</p>	<p>ラケット・ショップ 元 町</p> <p>池袋店</p> <p>TEL (988) 0215</p>	<p>ロ - リ エ</p> <p>貫井 1-42-8</p>	<p>産和企画(株)</p> <p>新宿区高田馬場 2-14-9</p>
--	---	---------------------------------	--

体協関係者合同新年会

恒例の合同新年会は、一月二十五日(月)豊島園内、ポツポツに於て、区教委、区議会、加盟団体会長、加盟二十六団体の代表一六三名が参加、盛大に開催された。昭和五十一年以来、毎年開催され七年目、年々参加者も増え今年はいよいよ二〇〇名を突破、会場を変更するにきわいを示した。

- 第一部 進行 山下 挨拶
 体協会長 山口政雄
 会長代表 榎本松次
 乾杯
 加盟団体代表
 卓球連盟 吉田公一
 祝辞
 練馬区長 田畑健介
 区議会議長 矢崎久雄
 午後六時一〇分開会



新年会で祝辞を述べる田畑会長

- 第二部 司会 野口 団体対抗のど自慢大会
 出演団体
 銃剣道 篠塚
 アイススケート 木藤
 少林拳法 小林
 テニス 鶴
 軟式野球 小林
 軟式庭球 浜田
 区議会 貫井
 区教委 藤巻
 会長会 上野
 ゲスト 柔道(塩沢)
 バスケ(塩田)
 優秀賞 篠塚・貫井・上野
 特別賞 藤巻
 中ノ・挨拶 奥山副会長
 ●第三部 進行・寺崎・本間 オクシオン大会
 毎年人気の中心は、このオクシオン大会!!
 体協資金確保と、ほしい品が安く手に入ることがその因となっている。
 山積みの寄贈の品が、次々とかかる声で、値も上昇、時をみての売値決定!! わずか一時間で全商品残ることなく完売された。「総売上金二十五万七千七百円」又、担当された方々は、飲まず、食わず、汗みどろの大奮闘、本当にご苦労様でした。

- 第一回練馬区スポーツ少年団 柔道大会
 主催 練馬区スポーツ少年団本部
 練馬区柔道会
 練馬区教育委員会
 後援 練馬区体育協会
 日時 昭和五十七年二月十一日
 場所 区立総合体育館 柔道場
 成績
 一年の部
 優勝 渡辺隆雄 (興風)
 二位 大山秀泰 (明徳)
 三位 落合晋史 (練警)
 森川彦賢 (明徳)
 二年の部
 優勝 加藤徳太 (興風)
 二位 館山龍大 (練警)
 三位 田中順 (学武)
 田村彰啓 (明徳)
 三年の部
 優勝 館山大樹 (練警)
 二位 加藤準平 (練警)
 三位 土肥守 (明徳)
 叶内貴志 (興風)
 四年の部
 優勝 武林東洋 (興風)
 二位 大河原義道 (興風)
 三位 岡本公太郎 (学武)
 福島茂宣 (学武)
 五年の部
 優勝 落合黄殿 (練警)
 二位 岡村貴浩 (鍛守)
 三位 木田浩 (学武)
 鈴木幸司 (練警)

スポーツごころを世界に。



六年の部

- 優勝 唐仁原仁 (練馬)
- 二位 荒木一哉 (学武)
- 三位 吉田寛裕 (鍛守)
- 鈴木広隆 (興風)

「練馬区スポーツ少年団」ミニ・サッカー大会

主催 練馬区スポーツ少年団本部
練馬区サッカー協会

後援 練馬区体育協会

日時 昭和五十七年二月七日

場所 中大グラウンド跡地

試合は学年別にて実施

参加 五〇〇名

各学年共、四チーム単位のプロック別、リーグ戦を行った

正規のサッカー場に八面のコートを設置、七時間にわたって、各学年、リーグ別で熱戦が展開された。各優勝チーム

六年 A 中西バーバリアン

B 立野グリーンズ

C 橋戸少年サッカー

D 練三小サッカー

五年 A 立野グリーンズ

B 橋戸少年サッカー

C 豊玉南サッカー

D 練三小サッカー

四年 A 中西バーバリアン

B FC北原

C 橋戸少年サッカー

三年 A 中西バーバリアン

B 立野小サッカー同好会

C 練三小サッカー

常任理事 下村緑さん急逝

本協会、常任理事(財務担当)として、昭和五十二年四月以来、本協会、執行部の第一線にあって、唯一人の女性役員として活躍下

された、下村緑さんが、十一月十八日、入院先の都立駒込病院に於てなくなりました。ここに謹んで、故下村緑さんのご



告別式に弔辞を述べる小口会長

冥福をお祈り申し上げます。

十九日 前夜祭

二十日 告別式

告別式は文京区本郷中央教会に於て、午後一時三〇分より、多数の関係者列席のなか、しめやかに行われた。

本協会を代表して小口政雄会長、

野口理事長、各団体代表役員区教育委員会関係者が参列、献花、故人の遺徳をしのいだ。

故、下村 緑さん(享年五十五才)

練馬区体育協会 常任理事

練馬区スポーツ少年団本部 常任理事

練馬区バドミントン協会 理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

練馬区バドミントン協会 常任理事

又、この六年間、バドミントン競技の普及につとめ、今日、区民大会のメイン競技にまで引きあげた功績は偉大なものがあります。

玉のような汗を流しながら、体育館の中を駆け回るあの姿は、今なを私の脳裏にしっかりと書き残されています。苦しい体調もひたかくし、唯ひたすら大会運営に全身をぶっつけていた彼女は、我々スポーツ関係者の鏡と云えまじょう。

私は正直まだまだ同志として元気でいてはしなかった。

女性理事長として、我々にはわからぬ悩み、苦しみもあったことでしょう。本当によくやってくれました。彼女の示されたあの情熱、実行力には頭が下る想いで一杯です。

私達は、彼女の遺志をつぎ、練馬の体育に、バドミントン競技界のために頑張ります。

どうか、安らかに永眠して下さい。

野口 嘉郎

五十六年度区功労者・表彰区体育協会、関係者より左の五氏が、昭和五十六年度・区民表彰者と決定した。表彰は、二月二十七日、はま松会館にて行われた。

故 飯地 勲彦氏 (スキー)

紙田吉太郎氏 (銃剣道)

奥田 真輔氏 (柔道)

鶴岡 正雄氏 (クレー)

島村 友吉氏 (軟式野球)